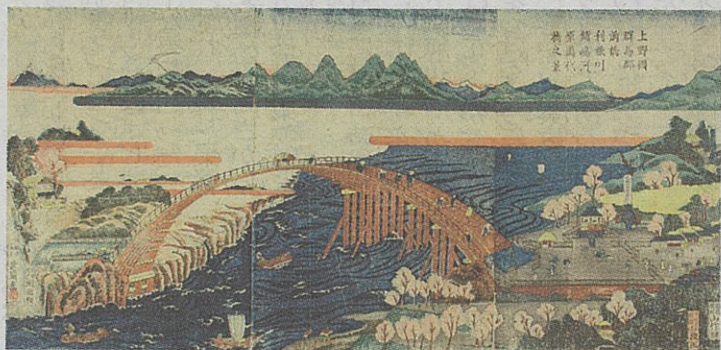


文化・芸術

〈名画の扉〉

大川美術館特集展示
「コレクションによる日本の木版画」から



「上野國群馬郡前橋利根川
鋪嶋河原萬代橋之景」

1858(安政5)年、木版・紙(3枚続き)
34・1枚×69・7枚

良齋 (生没年不詳)

ここに描かれているのは、幕末期のわずかの5年間ほど利根川に架かっていた萬代橋です。群馬県内の平たん地域における最古の橋と伝わります。

場所は、現在の前橋市にある大渡橋下流付近。前橋藩の依頼により永井長次郎が手がけた橋とされます。永井は、水車大工でしたが、歌舞伎の回転式舞台の制作者としても名をはせました。

橋脚をあまり使わない勿橋(はねばし)構造の太鼓橋は、雄大な景観を誇り名所となり

【講演会のご案内】
22日(土)午後2時から、美術史家・岩切

信一郎氏による「日本の木版画―浮世絵版画から創作版画へ」が開催されます。